



「教育を考える日」記念フェスタ 育てよう！次代を担う子どもたちを

「教育を考える日」記念フェスタが、12月5日(日)、文化センターで開催されました。昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となり、2年ぶりの開催となりましたが、400人を超える参加がありました。

「豊かな大地に広がる笑顔、育てよう地域ぐるみで未来の



▲聴衆を魅了した木野南保育園の太鼓演奏

宝」をテーマに教育活動報告を行いました。

木野南保育園のひまわり太鼓演奏や音更ジュニアプラスバンド、下音更中学校吹奏楽部、音更高校管弦楽局の演奏が披露され、かわいらしい園児たちの力強い太鼓の響きや小・中・高校生らの繊細な音楽表現に、来場者から大きな拍手が送られました。

イメージソング生演奏では、モックン&笑顔の大地プロジェクトバンドが、「笑顔の大地」Our hometown「を演奏し、参加者全員で子どもたちへの思いを共有しました。オンライン授業事例発表で

は、学校における1人1台端末の活用状況について各学校の取り組みが発表されました。また、ロビーでは児童・生徒の作品展、PTA広報紙展、ピンクシャッター展、CAP(子どもへの暴力防止プログラム)展、子ども食堂展(いまいる。プロジェクト・ふれあい食堂きらきはうす・子ども食堂共栄おとふけポツケ)などが行われ、展示物をじっくりと鑑賞する来場者の姿が見られました。



▲優しい音色が心に響く音更高校管弦楽局の演奏

児童生徒 文化・スポーツ賞

該当者の推薦を受け付けます

▽対象者

① 町内の小・中学校に在学する児童生徒

② 国・道・市町村教育委員会または、全国・全道・管内規模の団体などが関与する大会で、次の基準に該当する成績を収めた児童生徒

▽部門・成績

① 文化部門
全国・全道・十勝大会のいずれかで優秀な成績を収めた児童生徒

② スポーツ部門
全国大会で入賞以上、全道大会で3位以内、十勝大会で優勝のいずれかの成績を収めた児童生徒

▽推薦方法

① 学校または関係団体の長が、前記に該当する児童生徒について推薦書を提出して行います。

② 推薦書には、大会などの開催要項(写)と成績を証明するものを添付して

ください。

③ 関係団体の長が推薦する場合は、児童生徒が在学する学校を経由して提出してください。

※推薦書用紙は所定のものがありますので、事前に請求してください。

▽提出期限 2月4日(金)

▽受賞者の決定

2月下旬の選考委員会で審査し、決定します。

▽受賞者からの除外

令和3年度音更町スポーツ賞の受賞に該当する児童生徒は除外します。

提出・問合せ 教育委員会
学校教育課 学校教育係
(内線762)



高齢者大学・高齢者大学院 楽しく学んで生きがいづくり

教育委員会では生涯学習の観点から、継続的な学習を通して、生きがいある生活づくりや社会参加のための学習の場として、高齢者大学（4年制）、高齢者大学院（2年制）を開設しています。

それぞれ、月1回の学習日が設定され、午前と午後、1講座ずつ学習を行っています。内容は一般教養、健康と生きがい、郷土と自然、社会のしくみ、ボランティア活動、ふるさとづくりなど幅広いものとなっています。講義形式ばかりでなく、実技・体験・見学など、さまざまな学習形態となっています。



▲学習の様子

また、受講生が自主的に運営することを目指して、「運営委員会」を設置し、旅行、フロアカーリング大会、新年会、卒業を祝う会など、さまざまな行事にも取り組み、親睦を深めています。

今年度も新型コロナウイルスの關係で開講が遅れたり、講座の中断や行事の中止もあり、計画どおりに実施できないこともありました。楽しみながら学び、活動しています。高齢者大学を終えられた多くの皆さんが高齢者大学院に進まれています。学ぶことで知識、教養が身に付くだけでなく、学ぶ「場」を通じて新たな人との出会いがあり、新たなつながりが生まれています。そのつながりは、卒業後も続いています。

令和4年度の高齢者大学の入学生の募集は、4月4日からの予定です。詳しくは広報おとふけ4月号に掲載します。多くの皆さんの入学をお待ちしています。

国際交流の集い 楽しく英会話

第22回国際交流の集いが、12月18日(土)、生涯学習センターで行われました。

町内の小学3～6年生の29人が参加し、町英語指導助手のマルタン・ピナールさんとブリタニー・ロビンソンさんが講師を務めました。

参加者は、英語に触れながらクリスマスに関するゲームをしたり、クリスマスツリーに飾るハート型バスケットやクリスマスカード作りに挑戦したりしました。カード作りでは、それぞれ飾り付けを工夫し、オリジナルの作品を完成させて持ち帰りました。

参加者は、マルタンさんたちとたくさんコミュニケーションを取りながら楽しく過ご



▲笑顔で記念撮影

し、最後にそれぞれが持ち寄ったプレゼントを交換して終了しました。

「英語のゲームやクリスマスカードを作ることができて楽しかった」と参加者からの声がかれました。

デジタル講演会

ネットやスマホの知識深める

アキラボーイとタヌキちゃんのデジタル講演会が12月26日(日)、文化センターで開催されました。この講演会は、青少年健全育成を目的に小中学生やその保護者などにインターネットやスマートフォンなどの適切な使い方について理解



▲デジタル体験に参加する子どもたち

を深めてもらうもので、音更ライオンズクラブの後援を得て行われました。

講師のアキラボーイさんは、AI（人工知能）技術を駆使したプロジェクト映像を用いて、ステージ上での参加体験を交え、分かりやすく、愉快に説明してくれました。参加者は、楽しみながら学ぶことができました。

3月 OOJC オープンカレッジ講座案内 (Zoomオンライン講座)

「看護学科設置準備室特別講座」

①看護ってなあに

②ともに学ばってどんなこと

▷とき ①3月3日(木) ②3月10日(木)、午後2時～3時30分

※どちらか1回のみ受講も可能

▷講師 帯広大谷学園 看護学科設置準備室教学担当参事 山川京子^{さん}

▷定員 15人 ▷道民カレッジ 2回受講で3単位、1回受講で1単位

※詳しくは短大ホームページまたは広報おとふけ9月号12ページをご覧ください。なお、Zoomの環境がない人には視聴会場（文化センター）を用意しています。

申込・問合せ先 帯広大谷短期大学生涯学習室 ☎45-4600、FAX45-4666